

高浜RC週報

2021-22年度
国際ロータリーのテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

例会日時：水曜日 12:30～
例会場：かわら美術館
会長：鈴木隆昭
幹事：酒井克郎
事務局：〒447-0867 碧南市田尻町1-1-9
衣浦グランドホテル内
TEL <0566> 55-6247
FAX <0566> 87-0859
<http://www.takahama-rc.jp/>

第2496回
令和4年4月13日(水)

会長挨拶

鈴木隆昭会長



本日はこの後デンソーさんによる新技術開発動向のご説明をリモートで接続してお聞きします。先日はデンソーギャラリーの見学をさせて頂きましたが、直接のお話を技術企画部の伊藤次長様よりお聞きできることになりました。

私自身も大変感心あり楽しみにしております。又、技術開発のスピードは目まぐるしく今日のお話をお聞きし色々学びたいと思っております。

デンソーさんのお話には自動運転とか電気自動車とかの話が出てくるかと思いますが、多くの部分で関連のあるパワーステアリングのお話を前座としてさせて頂きます。クルマの重要3要素は「走る」「曲る」「止まる」ですが、トヨタグループでは、「走る」はトヨタ自動車、豊田自動織機、デンソーが、「曲る」はジェイテクトが「止まる」はアイシン、アドビックスが担当しています。

「曲る」の主役パワーステアリングを生産するジェイテクトは世界の車の3台に1台に採用されております。ステアリングはマニュアルからパワーステアリングに変わり非常に楽に操舵できるようになりました。当初

の油圧から近年は電気パワーステアリング(EPS)が主流となり、このEPSのもつECU(コンピューター)制御によりこれからの自動運転のための自動操舵が実現できます。

自動運転が進化しますと現在のステアリングでハンドルからメカ的につながっている仕組みが不要となりSBW(ステア・バイ・ワイア)、つまりハンドルの回転をメカでなくケーブルなどによる信号伝達による操舵も可能になります。これは将来の技術の可能性の一つです。

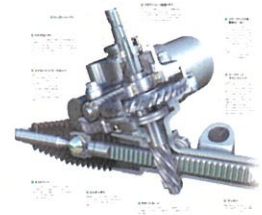
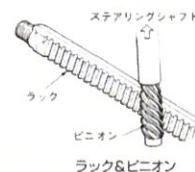
更なる未来技術のひとつは、WIM(ホイール・イン・モーター)です。つまり

4輪それぞれがモーターを持ち完全電動でかつ完全4輪駆動で、直角にも曲れるようになり、エンジンとかモーター等からの動力の伝達機構(変速機、プロペラシャフト、ディファレンシャルなど)が不要となります。少し先の世界ですが技術開発は進められております。

様々な新技術が期待されます。楽しみにしたいものです

高浜ロータリークラブ 「夢ある豊かな人生を地域社会の発展と共に」 Rotary 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

ラック&ピニオン機構



高浜ロータリークラブ 「夢ある豊かな人生を地域社会の発展と共に」 Rotary 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

Wheel in Motor



ハブユニット



